

長澤樹 毛塚和義 福田凰希 ユードゥルム・フラット Murat Çiçek
 那須英彰 今井彰人 板橋駿谷 小野花梨
 監督:河合健 脚本:河合健 乙黒恭平 竹達華花 プロデューサー:小澤秀平
 ろうドラマトルク・演技コーチング:牧原依里 手話指導:江副悟史 ろう俳優コーディネーター:廣川麻子
 クルド表現監修:Vakkas Colak 企画・製作プロダクション:GUM株式会社 配給協力:Mou Pro.
 助成:大阪府文化庁文化芸術振興費補助金(日本映画制作支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
 ©2025映画「みんな、おしゃべり」製作委員会 東京都映画映画

全劇場、全ての回で国内版字幕付き上映

ろう者 VS
 クルド人!!

第38回東京国際映画祭「アジアの未来部門」公式出品作品

2026年9月21日(月・祝)
 @堺市都市緑化センター

【詳細・申込】



【参加費】
 65歳以上 1,000円
 一般 2,000円
 22歳以下・障害者手帳をお持ちの方・介助者 1,000円
 12歳以下 無料

【国内版字幕つき・UDcast音声ガイド対応】

みんな
 おしゃべり!

みんなおしゃべり!

通じ合わない人たちが、大混戦!! CODAの映画監督・河合健による、消滅危機言語コメディ誕生!

令和8年度堺市文化芸術活動応援補助金採択事業

みなさまにちからをもらって、全力でいいひとときになるよう準備します。チャンスをありがとうございます。

消滅危機言語同士が対立!? 日本手話×クルド語

史上初の言語大合戦ムービー誕生!

言葉って、なんだっけ?

かつて言語として認められず、使用を禁止されていた日本手話とクルド語。二つの消滅危機言語を題材に、言語格差や言葉の壁をシニカルに描いた本作。
 監督・脚本を務めるのは、自身もCODA (Children of Deaf Adults)である河合健。ろうの親を持つ彼が、自身のアイデンティティと向き合い、手話言語と音声言語の間に立つCODAの葛藤をリアルに描く。
 スタッフには、ろうドラマトルク・演技コーチングとして牧原依里、手話指導として江副悟史が参加。
 主人公のCODAを演じるのは長澤樹。1ヶ月間に渡る江副の手話指導のほか、デファミリーの家に泊まり込み、見事なまでに自然なCODA表現を劇中で披露している。
 また、演技初挑戦となる毛塚和義の怪演も光る。那須英彰、今井彰人、板橋駿谷、小野花梨という豪華布陣が集結した、今年一番の注目作だ!



小さな誤解が、 大きな奇跡を飛来させる!!

ろう者の父と弟がいる古賀家と、その街に新しく越してきたクルド人一家が、些細なすれ違いから対立する。二つの家族の通訳として繰り出されたのは、古賀家で唯一の聴者である娘の夏海と、クルド人一家で唯一日本語が話せるヒワだった。二人は次第に惹かれ合っていくが、両者の対立は深まるばかり。そんなある日、古賀家の弟・駿が描いた謎の文字をきっかけに、小さな対立は街を巻き込む問題へと発展、想像を超えた結末へと向かっていく――。

長澤樹 毛塚和義 福田凰希 ユードゥルム・フラット Murat Çiçek 那須英彰 今井彰人 板橋駿谷 小野花梨
 監督:河合健 脚本:河合健 乙黒恭平 竹達華花 プロデューサー:小澤秀平 ろうドラマトルク・演技コーチング:牧原依里 手話指導:江副悟史 ろう俳優コーディネーター:廣川麻子
 クルド表現監修:Vakkas Colak 企画・製作プロダクション:GUM株式会社 配給協力:Mou Pro.
 助成:大阪府文化庁文化芸術振興費補助金(日本映画制作支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
 ©2025映画「みんな、おしゃべり」製作委員会 2025年(日本)カラーDCP/アメリカンビスタ 5.1ch/14.5分 東京国際映画祭



全劇場、全ての回で
 国内版字幕付き上映

【日時】2026年9月21日(月・祝)①10:10~(受付9:50)②13:30~(受付13:10)

【内容】①映画上映(143分)②対話のじかん(30分:参加自由)※3時間程度

【場所】堺市都市緑化センター(大阪府堺市堺区東上野芝1丁4-3)

【アクセス】JR阪和線「百舌鳥(もず)」駅下車 徒歩10分 ※有料駐車場 大仙公園第2駐車場

【問い合わせ先】あだちさち メール turezurenarumamani1004@gmail.com インスタグラム @adachi_sachi



上映会詳細

【日時】2026年9月21日(月・祝)
①10:10～(受付9:50～)
②13:30～(受付13:10～)

※飲食可/持ち込み自由。
※各回最初10分間でUDcastでの音声ガイド使用方法をみんなやってみようと思います。
関心のある方はご自身のスマートフォンへアプリ「UDcast」にて音声ガイド「みんな、おしゃべり」のダウンロード。そしてそれを聴くためのイヤホンをご持参ください。

【内容】※3時間程度
①映画上映(143分)
②対話のじかん(30分:参加自由)

【参加費】※現金のみ。お手間をおかけします。
▶65歳以上 1,000円
▶一般 2,000円
▶22歳以下 1,000円
▶障がい者手帳をお持ちの方 助助者
▶12歳以下 無料

参加してみたいけど、参加費の支払いが難しいという環境がある場合、下記にある問い合わせのあだちさちまで連絡ください。

【持ち帰っていただくものたち。】
●主催者が映画を観て考え染めた注染手ぬぐい
●豆菓子「OJIGI N STYLE」(オジギ エヌスタイル)
最高に気持ちのいいふたり、中島夫婦ありがとうございます！
●中東のお菓子
(主催者選定中、当日をお待ちください。)

クルド文化のある中東のお菓子
×
日本の豆菓子

一緒にどうぞ。
食べてみることで、共に在ることを受け止めるきっかけになるといいな、なんて思いながら選びました。もちろん持ち込みも自由です。
とか言いながらの、おなかですいては話もできん、主催者のわがままにお付き合いください。

【持ってきていただきたいもの】
●マイボトル(こちらで飲みもの準備します)
●思いやり
○アプリ UDcast で「みんな、おしゃべり！」
音声ガイドのダウンロード
○🎧それ(音声ガイド)を聴くためのイヤホン
○コミュニケーション支援アプリのダウンロード(例:UDトーク)
※白い丸〇はもしあなたが関心があれば、です。
ご自身の判断と状況でお持ちください。

【場所】
堺市都市緑化センター
(大阪府堺市堺区東上野芝1丁4-3)
【アクセス】
JR阪和線「百舌鳥(もず)」駅下車 徒歩10分
※有料駐車場 大仙公園第2駐車場

【問い合わせ先】あだちさち
turezurenarumamani1004@gmail.com
Instagram @adachi_sachi

あるようで、ない。
いや
ないようで、あら・・・あった
そんな予想しない出会いが自分の日々であったとする。

あなたはその出会いをなかったことにするか。
それとも関わって日々の一部にするか。
その環境さえ選べるわたしたちの日々は、選択できる豊かさがある。

いつも通りの平穏な日々を誰かや何かと共に過ごす中で、
意思疎通のために言葉の存在はとても大きい。

この映画では、ろう者とクルド人の出会いがある。

ちがう文化や言語の人間の出会い。
おなじ人間という生きもの同士の出会い。

ちがいの狭間で葛藤やすれ違い。
おなじ属性だからこそ通ずる配慮や気遣い。
まると人間の営みだ。

そのやりとり、プロセスこそが人間らしい。
関わることで生まれる感情や行動は、
人間としての生きがいに通ずるのではなからうか。

映画と手ぬぐい 対話のじかん。

このひとときの目的は、
ちがいとおなじを共有すること。

同じ映画を観て、対話でちがう考えを知る。
「いいね!」「そう思うよ!」
「なるほど!」「いや、私はこう思う。」「ありえない。」
マウントをとるのではなく、争うのでもなく、
分かち合って、すり合わせる。
遠慮はなし、でも配慮はだいじ。

あなたが来てもらいやすい場所をつくって待ってます。
ちがいとおなじを理解し、分かち合いませんか。

人間らしいひとときを、私はあなたとならつくれると思っています。
あなたがいたからこそ生まれる新しい発見と未来への知見が、
きっと生きやすい社会をつくることへ繋がっていくと信じて止みません。
どうかあなたのちからをかしてください。
あ、もちろん無理ない範囲で。

「みんな、おしゃべり!」バリアフリー上映会
～映画と手ぬぐいで対話のじかん。～ 主催者 あだち さち

ご相談・質問は気軽にこちらまで。
instagram▼
@adachi_sachi
メール▼
turezurenarumamani11004@gmail.com



オジギ エヌ スタイル
OJIGI N STYLE

おかめとひよっとこの最高コンビ。(※ご夫婦です)
おふたりの手から作り出される豆菓子たちは、アートで斬新ながらやっぱりどこかつかしい。歴史を紡ぎながら、現代に寄り添う豆菓子たち。そう、最高のユーモアを添えて。インスタグラムの全身全霊での発信は、もはや愛でしかない。語り継がれてきた豆たちに、愛情込め込め、アイデアと創造込め込め。そうやって生まれた豆菓子たちと一緒にポリポリ、カリカリしながらはなしをしましょう！
※おふたりのつくる豆菓子は、参加費に含まれております。

おいがいはないだね

今回の映画は、バリアフリー上映です。
バリアフリー上映とは、映画の魅力を100%楽しみたいのに、目や耳が不自由なために、映画の持つ情報を充分に受け止めることができない——そんな方々にも、映画を楽しんでいただけるよう「バリアフリー字幕」「音声ガイド」などを備えて上映することです。(「みんなの上映会」より抜粋)
バリアフリーとは、多様なひとが社会に参加する上での障壁(バリア)をなくすことです。(「政府広報オンライン」より)
ひとりひとりが心地よく暮らすには、自分ではないひとの状況、状態や考えを把握したり、それに配慮することは、とてもだいじなことではないかと考えています。家族だから、友だちだから、寄り添う、理解しようとする。いや、人間だから、ではなからうかと思うのです。その感覚でこのひとときを過ごしていただけることが、みんなが心地よく過ごすためには欠かせないように思います。そして、明日からのあなたの日々がすこしだけ違ったり違わなかったりする、のかな、なんて思うのです。



UDcastは映画に合わせて、視覚表現を音声で説明する音声ガイド、音声情報を文字で説明する字幕などを提供するアプリです。さまざまな方の映画の「ミカタ」を目指します。(UDcastより抜粋)
今回音声ガイドはUDcastを使ってやってみます。上映開始前10分程度でみんなでお操作方法と一緒にやりませんか。自持参物は、あなたのスマホに音声ガイドをダウンロード！そしてイヤホン。テクノロジー万歳。明日の私には必要な存在、かも。はたまた、新しい発見があなたを待っている、かも。

SPinning Mill

大阪、堺市にあるレンタルスペース『SPinning Mill(スピニングミル)』。空に旅立った、オーナーの小野晃蔵氏には、何事にも「やったらええやん!」と幾度となく背中を押してくれた。その先に今、この上映会がある。おかげさまで、は今も続いている。だからこそ、この場所があり続けてほしい。この場所を、ひとりでも多くの方に知ってほしい、訪れてほしい。主催者のその思いを、株式会社ナカニで制作した注染手ぬぐいに乗せて届けます。グレーは小野晃蔵氏が選んだ配色。ピンクはパートナーであり現オーナーの小野加奈子さんが選んだ配色。あら、これはいい塩梅。素敵なお組み合わせ。気が付けばこの色を選んだというおふたりの営みが脈を打つ場所。さながらヒトとヒトの縁を紡ぐ場所『SPinning Mill(スピニングミル)』。これからも続いてほしい縁の広がりに、あなたの力を添えてもらえると嬉しいです。上映会当日の購入は1枚1,700円。上映会申込フォームにて事前にお申込みの方は、700円を主催側が負担し1枚1,000円。全額SPinning Mill 老朽化に伴う修繕・維持費として寄付します。価値ある場所の継続を支えていただけませんか。
※数量限定・おひとり1枚まで・色は選べません。ご了承ください。



ロジバシュ
Rojbas!
クルド語で「こんにちは。」
金井真紀さん

出会いはマイルーティン、TBSラジオ『荻上チキの session』。とてつもなく多様なひとと関わり、現場をみて、その視点をご自身に取り込み、文や絵にして発信されている。金井真紀さんという人間から発信されるそれは、嫌味がないというか、キツくないというか、私にとってではあるが、すごく心地いい。なにより、なにかを属性で捉えるのではなく、ひとつひとつ。人間であれば、ひとりひとりに対峙して生きることの大事さを大切にしていращやるとわかる。すこぶる人間らしい。金井さんは難民移民フェスの実行委員だったり、特に中東へは多く足を運ばれていたりして、海外へ積極的にじかんをかけて日々を過ごされている。今のわたしの日々には到底想像できないものをたくさんみて、聞いて、感じている。私の「お会いして話してみたいひと」のリストに載ってから数年。私は中東にルーツを持つクルド人の関わる映画を上映すると決めた。
——時は来た。(たぶん。)
きっとここで関わるなければ、わたしは人間として役立たずだ。この方の魅力発信するチャンスを無駄にはせんと、連絡した。しつこく中東のお菓子のことや大阪の中東関係の方についての相談もしてしまった。それを快く受け止めて助言いただく彼女のふるまいがまた気持ちがよかった。ひとりでもおおくのひとに知ってほしい、考えてほしい、そんな彼女の表現活動の中から金井さんの書いた本を販売します。
中でも『月刊たくさんのふしぎ 第492号世界でくらすクルドの人たち』は申込フォームにて事前受付しています!多様性をおもしろがることを任務とされている金井さんの視点と感性で関わるクルドのひとたち。この機会に是非。そうだ、確か上映会当日、金井さんはクルド人との運動会っておっしゃってたな。つくづく任務「多様性をおもしろがる」を日々絶やさない方だ。金井さんが地球人として、同じ時代を暮らしていることが頼もしい。勝手ですが、わたしにとってありがたく、だいじな存在です。



「ふしぎ」を知ると世界がかわる!
自然や環境、人間の生活・歴史・文化から、数学・哲学まで。
あらゆるふしぎを小学生向きにお届けする科学雑誌「たくさんのふしぎ」。
第一線で活躍する研究者や専門家が、世界にあふれるふしぎを、子どもたちが自ら感じ、考え、理解していけるよう導いていきます。(福音館書店HPより抜粋)
自然も生きものもすべて一緒に暮らす地球で、様々な視点でものを捉えることの豊かさは、本質的なやさしさにつながるかと信じています。どちらの雑誌もとても興味深いコンテンツまみれ。開くのがたのしみなのは、主催者です。そして、あなたが何に関心を持つか、たのしみなのも主催者です。
お付き合いましたら幸いです。

THE BIG ISSUE
多様な多層な自然の一部。

「憲法はだいじ。」そう言って広島で暮らし文通友だちが私に贈ってくれたクリアファイルがこれでした。なんとまあ日常に溶け込む憲法だろうかと感銘と感謝を抱きました。出会いに感謝。とは言え、持ち歩いている私は、未だ憲法を読み込んでない事実は内緒です。このファイルを上映会で20部販売いたします!!

憲法を、持ち歩く人が増えたなら。
世界は、少し変わるかもしれない。
POCKET KENPOU.
CARRY YOUR RIGHTS.
権利を持ち歩こう。
税込価格です/
440円

「憲法って、むずかしそう」と思っていないですか?憲法は、国民が国家権力を縛るための「最高法規」。私たちの自由や権利を守るために存在する、いわば自分たちの「お守り」です。でも、そのことを知らない人がとても多いのが現状です。国会で改憲議論が急ピッチで進む今だからこそ、まず「読む」ことから始めてほしい。そんな思いから、このクリアファイルは生まれました。日本国憲法の全文を収録したWポケットクリアファイル「POCKET KENPOU」は、日常のなかで思わず手に取りたくなるデザインにこだわっています。ロゴにあしらった「鍵」のモチーフには、「自分たちの権利を守る鍵」「未来を開くお守り」という意味を込めました。(ロバ企画室HPより抜粋)

人間っていいな。
そう思える、
出会いのひとときになりたい!
主催者が見つけたら出会いをこのひとときに持ち込み、共有します。
あなたにはどう映って、どう感じるのか。
主催者は興味津々です。
みなさま、
人間らしさ全開でいきましょう。
お待ちしております。

お支払いは…
現金のみです!
どうかご理解と
ご了承の程、
よろしく願いたします。